

番 号	4-9	受付年月日	令和4年10月31日
件 名	冬期間の生活道路（町道）除雪に関する請願書	請 願 者	赤塚洋、ミツル 赤塚公生、幸子
紹介議員	酒井 正吉郎	付託委員会	経済文教常任委員会

請願全文

令和4年10月31日

請 願 書

只見議会議長 大塚 純一郎 様

請願者

住 所 只見町大字只見字上ノ原 1792-2

氏 名 赤塚 洋・ミツル

住 所 只見町大字只見字上ノ原 1790

氏 名 赤塚 公生・幸子

紹介議員

氏 名 酒井 正吉郎

冬期間の生活道路（町道）除雪に関する請願書

1 請願の要旨

私たち二世帯は、国道252号からそれぞれ70m、90m奥まった場所に住んでおり、冬期間、「孤立住宅化」を余儀なくされております。また、緊急時、救急車が近づくことも出来ません。この生活道路は、町道と私道からなるものですが、特に町道部分の除雪についてお願いいたします。

2 請願の理由

二世帯は、赤塚洋（80歳）ミツル（75歳）夫婦、赤塚公生（73歳）幸子（68歳）夫婦です。いずれも「後期高齢者」「高齢者」であります。

町は、以前から、「孤立住宅の解消」に取り組まれております。私たち二世帯に対しても配慮していただくことを強くお願いいたします。

詳しくは別紙の図の通りですが、毎年、特に町道部分の除雪について、費用がかさむことと「自助努力」が高齢化により非常に困難になってきている事情があります。

町当局も「孤立住宅化」を防ぐ除雪については格段の配慮をされてきていることと思っております。「後期高齢者」とそれに準ずる「高齢者」である町民に対して、なにとぞ、ご配慮をお願いする次第です。

【付記】

なお、赤塚洋、赤塚公生は、過去50年以上現在に至るまで、冬期間の「町除雪置き場」として駅前の三條屋商店の東と西裏の空き地、及び役場脇の赤塚公生所有の土地を提供してきております。今後も、可能な範囲で町の除雪には協力するつもりです。